



株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。 ここに第124期第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日か ら平成26年9月30日まで)の事業の概況等について、ご報告 申し上げます。

平成26年11月

代表取締役社長



当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では緩や かな拡大基調で推移しましたが、欧州では低成長が続き、 新興国においても景気の減速感が強まり、全体としてはわ ずかな成長にとどまりました。日本経済は、消費増税によ る影響が長引き、景気に停滞感が見られます。

当社グループを取り巻く経営環境は、半導体において は、スマートフォンやタブレット端末が低・中グレード品 を中心に新興国で販売を伸ばすとともに、パソコンでも OSのサポート切れに伴う買い替え需要もあり、堅調に推 移しました。自動車においては、北米や中国が引き続き堅 調であったことに加え、欧州も需要が回復基調で推移しま したが、国内は消費増税後の需要減により低調でした。国 内の住宅着工件数は、消費増税前の駆け込み需要の反動 で、持家や分譲住宅が減少しました。

当社グループは、このような経営環境の中で、身の丈経 営の実践によりスリム化した企業体質の維持に努めるとと もに、次の方針を掲げて新たなる成長に向け総合力を結集 して取り組んでまいりました。

- ① 国内既存事業の再生、ビジネスモデルの転換
- ② 新規事業立ち上げ、創生
- ③ 海外事業の収益力強化、規模拡大

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、 主力の半導体封止用エポキシ樹脂成形材料や高機能プラス チックの販売が伸び、997億84百万円と、前年同期比で 6.7%、62億64百万円の増収となりました。

損益につきましても、半導体関連材料などの売上増が寄 与し、連結営業利益は前年同期比で18.9%増加し47億56 百万円となり、連結経常利益は前年同期比で8.9%増加し 49億60百万円となりました。連結四半期純利益は前年同 期比で16.9%増加し32億75百万円となりました。

中間配当金につきましては、1株につき5円とさせていた だきましたので、ご了承くださいますようお願い申し上げ ます。

今後の事業環境につきましては、世界経済では、米国経 済の堅調な回復が予想され、中国や東南アジアでは先行き 不透明な状況が続くものの米国の追い風に乗り堅調に推移 すると見られますが、欧州では低成長にとどまると見込ま れます。日本経済は、消費増税による景気への影響が懸念 されており、景気動向を慎重に判断する必要があります。

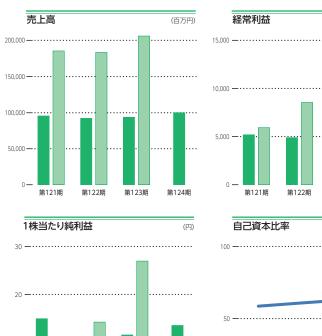
当社は、個人力・組織力・会社力の結集により、「CS (Customer Satisfaction、顧客満足) 最優先! をさらに推 し進め、国内既存事業の再生とビジネスモデル転換、海外 成長分野の収益力強化と規模拡大、新製品の早期立ち上げ に取り組んでまいる所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻 を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

					第12 (平成23年4月 (平成23年4月 (平成24年3月	2 1期 月 1日から) 月31日まで)	第1: (平成24年4 (平成25年3	22期 月 1日から 月31日まで)	第123期 (平成25年4月 1日から) (平成26年3月31日まで)		第124期 (平成26年4月 1日から) 平成27年3月31日まで)
					第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期(累計)
壳	Ē	ل	E	高 (百万円)	95,326	185,237	92,144	183,362	93,520	206,047	99,784
紹	Ž.	常	利	益 (百万円)	5,193	5,931	4,896	8,551	4,555	11,498	4,960
紅	ŧ	禾	ij	益 (百万円)	3,614	2,525	1,981	3,443	2,802	6,493	3,275
1	株	当た	り純	利益(円)	15.00	10.48	8.22	14.29	11.63	26.96	13.60
É] =	〕資	本出	七率(%)	60.4	58.6	57.7	60.8	61.8	62.9	56.8

第2四半期(累計) 通期









部門別の概況

半導体関連材料部門

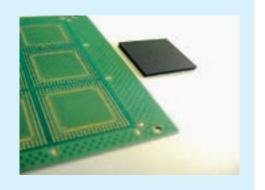


24,146百万円 前年同期比 +4.5%



半導体封止用エポキシ樹脂成形材料および半導体用液状樹脂は、ス マートフォンやタブレット端末向けが引き続き好調を維持したほか、 中国などでの拡販効果も寄与し、売上高は増加しました。

半導体パッケージ基板材料の「LαZ®」は、主要顧客での販売減 速や新機種への切り替えなどの影響を受け、売上高は減少しました。 現在の主用途であるアプリケーションプロセッサに加え、メモリーや MPUなどのボリュームゾーンへの拡販に注力してまいります。



高機能プラスチック部門



43,332百万円





フェノール樹脂成形材料、工業用フェノール樹脂および成形品は、 自動車向けの需要が日本国内では低迷したものの、北米や中国では伸 長し、欧州も回復基調で推移し、売上高は増加しました。

銅張積層板は、車載やLED照明用途が堅調に推移し、売上高は増 加しました。



クオリティオブライフ関連製品部門



31,956百万円

前年同期比



医療機器製品は、主力のドレナージ製品が堅調に推移したほか、「オ ルフィス CV キット® や「クリオドレーンバック®」などの戦略製 品も貢献し、売上高は増加しました。

ビニル樹脂シートおよび複合シートは、ジェネリック医薬品向けを中 心に医薬品包装用途が好調で、産業用フィルムも伸長しましたが、半 導体実装用キャリアテープ事業の再構築により、売上高は減少しまし た。なお、中国江蘇省南通市に建設した食品包装および産業用フィル ムの新工場が本年9月より稼働しました。今後拡販に努めてまいります。 ポリカーボネート樹脂板、塩化ビニル樹脂板のプレート製品は、雪害 特需などによるエクステリア用途の需要増で、売上高は増加しました。

防水関連製品は、消費増税の影響から住宅の新築需要が落ち込み、 リフォーム向けなどは堅調に推移したものの、売上高は減少しました。



その他につきましては、売上高は348百万円となりました。

● 連結貸借対照表

科目	前期末 (平成26年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成26年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	116,202	125,732
現金及び預金	41,341	42,080
受取手形及び売掛金	41,932	45,765
商品及び製品	11,849	12,396
半製品	3,449	3,571
仕掛品	536	1,378
原材料及び貯蔵品	11,141	12,573
その他	6,005	8,023
貸倒引当金	△ 55	△ 56
固定資産	120,622	144,990
有形固定資産	87,426	90,086
建物及び構築物 (純額)	30,475	31,217
機械装置及び運搬具(純額)	30,170	31,354
その他(純額)	26,781	27,514
無形固定資産	5,953	28,128
のれん	4,404	25,588
その他	1,549	2,539
投資その他の資産	27,242	26,776
資産合計	236,825	270,723

		(単位:百万円)
科目	前期末 (平成26年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成26年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	68,138	71,111
支払手形及び買掛金	30,587	32,049
短期借入金	5,763	5,797
コマーシャル・ペーパー	18,000	18,000
未払法人税等	1,084	1,228
賞与引当金	2,628	2,805
その他	10,073	11,231
固定負債	18,341	44,370
長期借入金	11,300	37,434
退職給付に係る負債	3,133	3,505
その他の引当金	124	102
その他	3,783	3,327
負債合計	86,480	115,482
純資産の部		
株主資本	143,730	144,752
資本金	37,143	37,143
資本剰余金	35,358	35,358
利益剰余金	83,169	84,196
自己株式	△ 11,940	△ 11,945
その他の包括利益累計額	5,205	8,912
その他有価証券評価差額金	6,317	6,291
為替換算調整勘定	△ 501	3,270
退職給付に係る調整累計額	△ 611	△ 649
少数株主持分	1,408	1,575
純資産合計	150,344	155,240
負債純資産合計	236,825	270,723

● 連結損益計算書

販売費及び一般管理費

負ののれん償却額 持分法による投資利益 21,550

4,001

872

61

230

26

68

372

114

319

140

178

7

4

254

176

0

17

30

28

4,308

1,449

904

545

56

2,858

2,802

4,555

科目

売上高 売上原価 売上総利益

営業利益

営業外収益 受取利息

受取配当金

為替差益

雑収入

営業外費用

維損失 経**常利益**

特別利益

その他 **特別損失**

減損損失

その他

法人税等

固定資産売却益 投資有価証券売却益

固定資産除売却損

事業再建関連費用

法人税等調整額

少数株主利益

四半期純利益

投資有価証券評価損

税金等調整前四半期純利益

法人税、住民税及び事業税

少数株主損益調整前四半期純利益

支払利息

算書		(単位:百万円)	● 連結キャッシュ・フロー計算書
	前第2四半期累計 (平成25年4月 1日から) (平成25年9月30日まで)	当第2四半期累計 (平成26年4月 1日から) 平成26年9月30日まで)	前第2四半期累計 科 目 (平成2年4月 1日から) 中成25年9月30日まで)
	93,520	99,784	営業活動によるキャッシュ・フロー 7,363
	67,968	72,136	投資活動によるキャッシュ・フロー 🛆 9,359
	25,552	27,648	1文長心動にあるイドノフェブロ 二 フ,555

22,892

4,756

578

93

251

113

38

80

374

144

229

103 100

3

424

390

21

4,639

1,292

1,164

128

71

3,347

3,275

8

4,960

科目	前第2四半期累計 (平成25年4月 1日から (平成25年9月30日まで)	当第2四半期累計 (平成26年4月 1日から) 平成26年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,363	7,204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,359	△ 33,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,687	24,907
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,917	1,584
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,609	△ 36
現金及び現金同等物の期首残高	31,778	41,341
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	_	775
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,387	42,080

(単位:百万円)

株式情報 (平成26年9月30日現在)

会社概要

立 昭和7年1月25日

資 本 金 37,143,093,785円

従業員数 連結 6,850名

単体 2,750名

(うち出向者数 610名)

主要な事業内容 下記製品等の製造・販売

半導体関連材料部門

半導体封止用エポキシ樹脂成形材料 感光性ウェハーコート用液状樹脂 半導体用液状樹脂 半導体基板材料

高機能プラスチック部門

フェノール樹脂成形材料 工業用フェノール樹脂 成形品 合成樹脂接着剤 エポキシ樹脂銅張積層板 フェノール樹脂銅張積層板

クオリティオブライフ関連製品部門

医療機器製品

ビニル樹脂シートおよび複合シート メラミン樹脂化粧板・不燃板 ポリカーボネート樹脂板 塩化ビニル樹脂板 防水工事の設計ならびに施工請負 鮮度保持フィルム

事業所

本	社	東京都品川区
研究	? 所	コーポレートR&Dセンター(宇都宮市・神戸市) コーポレートエンジニアリングセンター(藤枝市) HPP技術開発研究所 (藤枝市) フィルム・シート研究所 (尼崎市) プレート研究所 (鹿沼市) 電子デバイス材料研究所 (直方市)
I	場	尼崎工場(尼崎市) 鹿沼工場(鹿沼市) 静岡工場(藤枝市) 宇都宮工場(宇都宮市)

取締役および監査役

*	社		長	林			茂
*	取	締	役	八	幡		保
	取	締	役	中	江	清	彦
	取	締	役	寺	沢	常	夫
	取	締	役	武	藤	茂	樹
	取	締	役	Ш	脇		昇
	取	締	役	藤	原	_	彦
	常勤	監査	役	内	村		健
	常勤	監査	役	入	学	敏	博
	監	查	役	回	部	博	之
	監	查	役	布	施	謙	吉

- (注) 1. ※印は代表取締役であります。
 - 2. 取締役のうち中江清彦氏は、社外取締役であります。
 - 3. 監査役のうち阿部博之および布施謙吉の両氏は、社外監査役であります。

執行役員

社長執行役員	林			茂
副社長執行役員	八	幡		保
副社長執行役員	寺	沢	常	夫
専務執行役員	武	藤	茂	樹
専務執行役員	Ш	脇		昇
常務執行役員	藤	原	_	彦
常務執行役員	稲	垣		幸
常務執行役員	吉	原	達	生
常務執行役員	朝	隈	純	俊
常務執行役員	<u> </u>	ーファ	ァンダ	イク
執 行 役 員	石	渡	晋ス	比郎
執 行 役 員	桑	木	剛 -	- 郎
執 行 役 員	八八	林		孝
執 行 役 員	鈴	木	淳	司
執 行 役 員	鈴	木	清	治
執 行 役 員	長	木	浩	司
執 行 役 員	文	\blacksquare	雅	哉

株式の状況

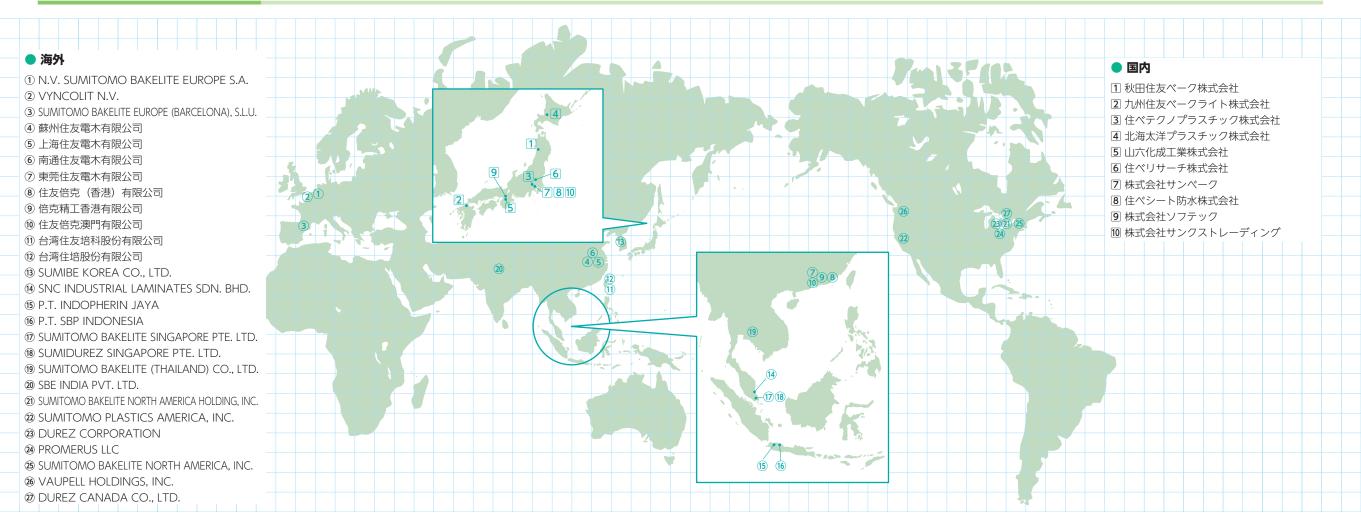
株式の種類	普通株式
単元株式数	1,000株
発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式総数	262,952,394株
株主数	17,826名
うち単元株主数	13,363名

大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率(%)
住友化学株式会社	52,549	21.82
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	9,709	4.03
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	9,374	3.89
クレディ・スイス証券株式会社	7,584	3.15
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口9)	6,007	2.49
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社・三井住友信託退給口	4,366	1.81
株式会社三井住友銀行	4,360	1.81
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	3,075	1.28
CMBL S.A. RE MUTUAL FUNDS	3,065	1.27
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NVI01	2,935	1.22

- (注) 1. 当社は自己株式22,076千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 - 2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

グループ会社 (平成26年9月30日現在)



- (注) 本中間報告書における金額、比率および株式数の表示方法は、次のとおりであります。ただし、「−」と表示している場合は「なし」を表しております。
 - 1. 百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. 売上高および利益の増減比率は四捨五入により小数点第1位まで、持株比率は四捨五入により小数点第2位まで表示しております。
 - 3. 千株単位の記載株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基 準 日	定時株主総会:毎年3月31日
	期末配当金: 毎年3月31日
	中間配当金: 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告により行います。
	http://www.sumibe.co.jp
	ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を
	することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	oo.0120-782-031
ホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

お知らせ

1. 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会につきましては、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

2. 除斥期間満了後のお取り扱いについて

配当金は、支払開始の日から満3年(除斥期間)を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。

3. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった 株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に□座(特別□座といいます。)を開設しております。特別□座についての住所変更等のお届出およびご照会は、上記の電話照会先にお願いいたします。





◆ 住友ペークライト株式会社

東京都品川区東品川二丁目5番8号



